

# 北部方面隊 国外でも活躍



英語以外の言語は翻訳アプリで説明(通訳 菅野3曹)



重機操縦指導



グレーダー教育



各国学生への実習指導



現地語とジェスチャーで意思疎通



現地の食事の様子



他国との交流

北部方面隊は、国連三角パートナリシップ・プログラム(TPP)に第3施設団の要員を基幹とした教官団24名を5月27日から7月15日までの間、インドネシア共和国に派遣した。

TPPは、PKO要員の能力向上を支援することを目的に、平成26年9月の「第1回PKOサミット」で当時の安倍総理が表明した政策で、これまでアジアで重機操作教育訓練に延べ276名の陸上自衛官

を派遣し、各国工兵要員388名に対して教育を実施している。本訓練では、インドネシア、カンボジア、モンゴルの工兵要員に対し、ローラ、ドリザ、バケット、油圧ショベル、グレーダーの5種類の対象器材の機械操作の指導等を訓練しており、教官要員として指導能力を向上させた。方面隊は、引き続き、TPPへの派遣を通じて国際安全保障環境の改善に寄与していく。



共同訓練の様子



参加国と共に



記念撮影



検問訓練

方面隊は、6月15日から7月5日までの間、モンゴル国においてモンゴル及び米国が主催する多国間訓練(カーン・クエスト23)に第11普通科連隊1コ小隊基幹37名を、参加させた。

本訓練は、21か国が参加する国連平和維持活動(PKO)に係る世界最大級の訓練であり、派遣に資する各種能力の維持・向上、ノウハウの獲得・蓄積を目的としている。

参加部隊は、他国との連携を伴う実地的な環境下において、PKOの任務遂行に係る幕僚活動及び車列警護、国連指定施設警護・検問、文民保護等の各種活動を演練し、所望の成果を獲得した。

また、国内外に対し、国際社会の平和と安定を寄与する我が国の意思を顕示するとともに、参加各国と相互理解の促進及び信頼関係の強化に大きく貢献した。



第790号 令和5年7月20日

統率方針  
「所命完遂 先進」  
要望事項  
「サービスの宣誓の実践」  
「万事作戦」  
「総合した連携の強化」

発行：北部方面隊総監部広報室

## 国連三角パートナリシップ プログラム(TPP)派遣

### 不慣れた環境において 施設技術力を普及

## 多国間訓練(カーン・クエスト23)

### 参加21か国と相互理解を促進 信頼関係を強化

北部方面隊の活動はホームページ及び各種 SNS をご覧ください。チャンネル登録及びグッドボタンをよろしくお願いいたします。

YouTube

Instagram

Facebook

Twitter

HP



ユーチューブ



インスタグラム



フェイスブック



ツイッター



ホームページ



# 北海道訓練センター実動対抗演習 (HTC) 第1回運営

## 実戦的な大規模交戦訓練を実施

第2師団(師団長井土川陸将)は、5月29日から6月11日まで、矢白別演習場において、陸上自衛隊教育訓練研究本部が担任する、令和5年度北海道訓練センター実動対抗演習第1回運営に参加した。

本演習では、普通科連隊等が、各級指揮官の状況判断、戦闘力の闘争(練馬)との実動本運営は、防衛する

組織化等については、より実戦的な環境下において演習した。本運営には、第2師団隷下の第25普通科連隊(遠軽)に、特科、機甲科、施設科部隊等を配属した第25戦闘団が参加し、東部方面隊第1師団隷下の第1戦闘団(練馬)との実動

第25戦闘団に対し想定で実施され、参加した各部隊は所望の成果を獲得した。

北海道の良好な訓練基盤を活用して、任務遂行能力の向上、抑止及び対処の実効性向上を図る。



移動するLAV



陣地進入する99 HSp



有線構成(25普連 通信小隊)



集結地安全化



故障車両の回収



指揮所活動(25普連 畑尾1曹)

# 職種機能等強化(火力)

## 情報と火力の連携強化

方面隊は、7月1日から14日までの間、矢白別演習場において、第1特科団(団長 中村陸将補)が担任して、職種機能等強化(火力)訓練を実施した。

本訓練は、師団及び旅団の情報と火力の連携を強化するとともに、総合戦闘力を最大限発揮し得る方面隊の特科部隊を練成することを目的に行われ、第1特科団の特科連隊等、第1高射特科団、第3施設団、北部方面混成団、北部方面システム通信群、北部方面情報隊、

北部方面航空隊、第1電子隊、北部方面後方支援隊等が参加した。今回の訓練では、実際の火力戦闘を実施させるため、対抗部隊(砲兵群)による実弾射撃、施設科部隊等による非活動目標等の状況の付与し、目標情報の収集・処理及び火力戦闘の一連の活動について演習した。

本訓練を通じて、観測機関の標定能力、領域横断作戦における情報と火力の連携及び実弾射撃について、練度の向上を図った。



訓練動画はこちらから



FFRS(無人偵察機システム)

# 第1次対空実射訓練

## 方面隊の対空戦闘能力を向上

方面隊は、6月20日から9月25日までの間、静内対空射場(新ひだか町)において、第1次対空実射訓練を実施中である。

本訓練は、全国の各師団・旅団の高射特科部隊が参加し、射撃準備、模擬実射及び対空

実射に係る行動について演習する。本訓練の前段は、短SAM(C)を保有する第2師団隷下の第2高射特科大隊(大隊長 竹下2佐)及び第7師団隷下の第7高射特科連隊(連隊長 矢口1佐)が参加した。

本訓練中盤以降は、短SAM(B)を保有する第5旅団隷下の第5高射特科隊(隊長 日下2佐)及び第11旅団隷下の第11高射特科隊(隊長 佐藤2佐)が、終盤は全国の師・旅団各高射特科大隊・隊の近SAMが参加し、貴重な実弾射撃を伴う訓練を実施する。

各高射特科部隊は、引き続き対空戦闘能力の維持・向上のため、訓練を継続する。



戦闘車両を模した偽陣地



P-16レーダ(第5特科隊)



空中観測(第2特科連隊)



短SAM射撃準備



99 HSp 背面射撃(第7特科連隊)



指揮所活動(第11特科隊)



観測中隊(第1特科団)



短SAM射撃



99 HSp 側面射撃(第7特科連隊)



20 HSp 最後の射撃(第1特科団)



弾薬準備する即応予備自衛官



### 一般陸曹候補生課程(前期)及び自衛官候補生課程教育修了式

### 3カ月の教育を修了し、各部隊での後期教育へ

方面隊は、6月下旬、管内6つの駐屯地において、一般曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程教育の修了式を実施した。

4月上旬に各駐屯地の門をくぐった新隊員は、多くの仲間と出会い、互いに励まし合い、教官・助教の厳しくも愛情のある指導を受け、陸上自衛官として必要な基本的な知識・技能を修得し、逞しく成長した。

修了式では、家族や知人、多数の来賓、入隊へと導いた各地方協力本部の代表が見守る中、国歌斉唱、成績優秀者の表彰、修了証書授与、申告等が行われた。

教育を修了した新隊員達は、職種が決定し、それぞれの職種部隊の教育隊に配置され、後期教育及び新隊員特種課程教育を受け、約3ヶ月、専門的な技術身につけていく。



申告(数下2士)



敬礼する新隊員(長谷2士)



笑顔の新隊員(柿崎2士)



優秀隊員表彰(坂口2士)



見送り(120教育大隊)



修了式



職種決定編2



職種決定編1

新隊員教育 YouTube



### 北部方面音楽隊美幌町100周年コンサート

### 演奏を通じて地域住民と交流

方面隊は、7月2日、美幌町制施行100周年を記念した自衛隊によるスペシヤルコンサート(美幌町民会館「びほーる」)に、北部方面音楽隊(隊長 蓑毛3佐)を派遣した。

コンサートでは、海上自衛隊大湊音楽隊との合同演奏を含めた3部構成で観客を大いに魅了し、美幌町制施行100周年の記念に花を咲かせた。北部方面音楽隊の単独演奏では、ドイツニーメドレーや

方面隊は、7月2日、美幌町制施行100周年を記念した自衛隊によるスペシヤルコンサート(美幌町民会館「びほーる」)に、北部方面音楽隊(隊長 蓑毛3佐)を派遣した。

コンサートでは、海上自衛隊大湊音楽隊との合同演奏を含めた3部構成で観客を大いに魅了し、美幌町制施行100周年の記念に花を咲かせた。北部方面音楽隊の単独演奏では、ドイツニーメドレーや



北部方面音楽隊による演奏

た。拍手喝さいの観客から「すごく楽しめて感激した。勇気をいめた。いた。いた。多くの声をいただいたことに感謝し、引き続き、任務にまい進することを誓った。



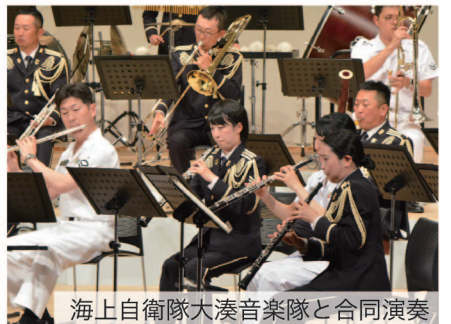
挨拶する蓑毛隊長



多数の観客の前で演奏



星に届く所~美幌町~ 作曲者 松木1曹



海上自衛隊大湊音楽隊と合同演奏

### 海上自衛隊艦艇広報と連携 各寄港地における採用広報活動

方面隊は、海上自衛隊大湊地方隊が実施する道北及び道東地域の艦艇の寄港と連携して採用広報を実施中である。

艦艇の寄港は、各海域及び各港の特性の習熟、効果的な採用広報及び各地域との連携強化を目的として、艦艇の公開、広報活動、首长等への表敬等を実施している。

各地本はこれに連携し、艦艇が寄港している岸壁において、部隊の協力のもと、装備品の展示や広報ブースを開き、公開に集まった各地域の学生等に対し採用広報活動を実施している。



来場者と記念撮影



「すおう」と近距離地对空誘導弾



「すおう」と偵察用オートバイ

### 方面オピニオンリーダー例会

### 方面隊の活動への理解を促進

方面隊は、6月23日、札幌市内ホテルにおいて今年度第1回目となるオピニオンリーダー例会を実施した。

今回の例会は、第9期と第10期のオピニオンリーダーに加え、オピニオンリーダーのOBである北桜会の方々にもご参加いただいた。

例会では、総監部総務部広報室長から方面隊の活動の概要、今後のオピニオンリーダー活動スケジュールについて説明を実施した。

オピニオンリーダーの方々には、引き続き、方面隊へのご意見とそれぞれご活躍されている分野で、自衛隊及び北部方面隊の情報を発信していただく。



記念写真





# 令和5年度自衛官等採用案内



種 目	資 格	受付期間(締切日必着)	試験期日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	8月1日～10月26日	11月17日
航空学生	海:18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。)) 空:18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～9月7日	1次:9月18日 2次:10月14日～19日 3次:【海】11月17日～12月13日 3次:【空】11月11日～12月14日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	①7月1日～9月5日 ②9月6日～11月30日	①1次:9月15日～24日 2次:10月14日～11月5日 ②1次:12月9日～14日 2次:令和6年1月6日～14日 ※いずれか1日を指定されます。
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っております。	受付時又は各自衛隊地方協力本部のホームページにてお知らせします。
防衛大学校学生	推薦 18歳以上21歳未満の者 高卒(見込を含む。))又は高専3年次修了(見込を含む。))で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～8日	9月16日・17日
	総合選抜 18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満) 高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))		1次:9月16日 2次:10月21日・22日
	一般	7月1日～10月18日	1次:10月28日 2次:11月28日～12月2日
防衛医科大学校医学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～10月11日	1次:10月21日 2次:12月13日～15日
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～10月4日	1次:10月14日 2次:11月25日・26日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 男子で中卒(見込を含む。))17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	10月1日～12月1日	令和6年1月6日～8日 ※いずれか1日を指定されます。
	一般 男子で中卒(見込を含む。))17歳未満の者	10月1日～令和6年1月5日	1次:令和6年1月13日・14日 2次:令和6年1月25日～28日 ※いずれか1日を指定されます。
貸費学生	技術 大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く。))修士課程在学(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は、28歳未満))の者	6月1日～11月10日	12月3日
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満の者	6月1日～9月21日	9月23日～10月9日 ※いずれか1日を指定されます。
	技能 18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は、53歳未満～55歳未満)		



札幌地方協力本部  
011(631)5472



旭川地方協力本部  
0166(51)6060



帯広地方協力本部  
0155(23)5882



函館地方協力本部  
0138(53)6241

**自衛官候補生&予備自衛官補(一般)の筆記試験及び適性検査は、便利なWEB試験方式を採用しています。左記QRコード、電話番号にお気軽にお問い合わせください。**

## 北部方面隊管内駐屯地記念行事案内



悪天候等により行事实施日、内容が変更になる場合があります。詳しくは各師・旅団のホームページをご覧ください。



## 8月4日公募開始！ 北部方面隊創隊71周年記念行事

**音楽まつり**  
令和5年10月14日(土)  
札幌文化芸術劇場 hitaru

応募フォームはこちら

第225回 **～心の健康相談室～**  
人生に潤いを与える言葉  
苦心の中に、常に心を  
悦ばしむるの趣を得。  
得意の時に、便ち失意の  
悲しみを生ず。  
〔菜根譚〕前集・58

これは、「苦勞しているその事のうちに、常にちょっとしたことにも喜びを感じる事がある。また、得意絶頂の時に、すでに失意の悲しみが生じる。」という意味です。

つまり、<苦勞の内に喜びが宿り、得意の時に失意の兆しあり>ということではないでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄